

『かねしまっ子』

令和4年11月 1日(火)

発行者 校長 田中 祐二

◆ お楽しみ集会

10月7日にお楽しみ集会有りました。放送委員会の子どもたちが企画・運営し、縦割り班ごとに、6つのゲームコーナーをまわりました。

私もそれぞれのコーナーをまわって、子どもたちの様子を見てまわりましたが、みんな楽しそうにゲームに取り組んでいました。イラストによる伝言ゲームのコーナーでは、上手に描いて後ろの友達に伝えることができていましたが、ある問題で一方の班は「りんご」、一方の班は「柿」との答えです。さすがにイラストだったらどちらにもとれるな（いや蒂が描かれてないからやっぱりりんごだろうか？）と私自身迷ったり、「落ちた落ちた」ゲームのコーナーでは、「流れ星が落ちた」に対し、みんな願い事をするポーズをとれたのに驚いたり・・・それぞれのコーナーでいろんなドラマがあっいて見えて飽きることがありませんでした。

会の終わりの式で、ひとこと挨拶を求められたので、放送委員会の子どもたちへの感謝の言葉と全校のみんながとても楽しそうに嬉しかったという話をしました。

さて、この日は、その後、秋の遠足でコスモスパークまで行く予定でしたが、あいにくの雨で学校遠足となりました。それでも、子どもたちは、それぞれで工夫して楽しい時間を過ごすことができたようです。集団下校の際、子どもにどうだったか訊いてみたところ、「楽しかった」という答えが返ってきて、ほっとしたところです。きっと、今年の学校生活のいい思い出のひとつになってくれたことでしょう。



◆ 芸術の秋（能楽教室）

10月12日の3・4校時に、能楽教室があり、5・6年生が参加しました。能とえば、室町時代に・・・ということまでは思いつきますが、実際に観た経験がある人は少ないかと思えます。私自身も、初めて、鑑賞させてもらいました。

この日は、能楽の実演だけでなく、能と歌舞伎の違い、扇による表現の意味、すり足による歩き方、小鼓のたたき方など、いろいろなことを教えていただきました。小鼓は、実際に3人の児童が体験をし、上手だと褒められていました。

歴史学習の一環として、室町文化を学ぶということが一番の主旨ですが、とこしま劇上演をする子どもたちにとって、同じ「表現すること」の極意のようなものを少しでも吸収することができたらなどと贅沢？なことを思いながら観ていたところでした。



◆アサーティブネス

10月の児童朝会で、子どもたちに話したことを紹介します。

人間関係を作るスキルの1つとしてアサーティブネスというのがあります。日本語に訳すと非攻撃的自己主張（表現）といいます。

子どもたちに、例えば、約束していた時間にずいぶん遅れてきた友達にどんな言葉かけをするか、という問いをしました。三択です。

- 1 こんなに待たせるって、あなたはひどい人だ。
- 2 いいよ、いいよ、遅れたのにはわけがあるのでしょう。
- 3 待っている時間、何もできなかったから残念だった。

その結果、やはり、多くの子どもたちは2番と答えました。皆様方、いかがでしたでしょうか？

その時の状況、その人との関係性などもあって、一概にこれが正しい答えだといえないのですが、実は、アサーティブネスに当たるのは3番なのです。そのことを子どもたちに伝えると意外そうな反応が返ってきました。もちろん、2番が間違っているわけではありません。金島小学校の子どもたちの優しさが表れていて、とても、嬉しくなりました。大事なことは、そのときの自分の気持ちです。心の中で、嫌だなど思っているのに、それと反対のことを口にしてしまうと、その場はいいかもしれませんが、やはり、もやもやした気持ちが残ってしまいますね。それが積み重なっていくことは、やはり望ましくないわけです。

アサーティブネスは非攻撃的自己主張（表現）という言葉が示すとおり、2番のように自己主張（表現）をしないのではなく、していくべきだという立場です。ただ、1番のように攻撃的な主張では、人間関係はうまくいきません。人間関係を構築しつつ、自分の気持ちをきちんと伝えるのがアサーティブネスの考え方です。同じ自己主張（表現）でも、1番と3番の違いは何だと思われますか。それは主語です。1番の主語は「あなた」であり、3番の主語は「わたし」です。伝えるのは、相手へ直接的な非難ではなく、自分の気持ちです。よくこの3つの言葉が「ドラえもん」の3人のキャラクターに例えられます。1番が「ジャイアン」、2番が「のび太くん」、3番が「しずかちゃん」というわけです。

また、自分の気持ちを伝えることは「I（アイ）メッセージ」と言われます。自分の気持ちを正しく伝える技術を高める手段として、アサーショントレーニングというのがあり、学習に取り入れられることも多いようです。言葉かけは、その人の性格だということではなく、技術としてだれもが学んで身につけていくことであるという考え方です。いかがでしょうか。いずれにしても、私たち自身も含めて、日頃から意識しておきたいことであることは間違いないと考えます。

12月の主な行事

1日（火）	エーエルティらいこう ALT来校	14日（水）	ぜんがくねん じかんじゆぎょう 全学年5時間授業
2日（金）	ぜんこうちようかい 全校朝会	16日（金）	じきゆうそうきろくかい じゆぎょうこんだんかい 持久走記録会 学級懇談会
6日（火）	クラブかっどう クラブ活動	23日（金）	にじゆきしゆぎょうしき 2学期終業式
8日（木）	エーエルティらいこう ALT来校	24日（土）	げつ ～1月9日（月） とうきしゆぎょうしき 冬季休業（冬休み）
13日（火）	だいてい委員会 スクール Sカウンセラー来校	1月10日（火）	3じゆきしゆぎょうしき 3学期始業式